

令和6年度第6回芦別市部活動改革検討協議会 議事概要

1. 期 日 令和6年11月1日（金）18:00～19:20
2. 会 場 芦別市役所3階 第1会議室
3. 参加者 委員：12名出席（9名欠席）
事務局：8名出席
4. 次 第
 - 1 開会
 - 2 会長挨拶
 - 3 報告事項
 - ・資料1…令和6年度第5回芦別市部活動改革検討協議会 議事概要
 - ・資料2…部活動の地域移行に係る広域的な取組に当たっての滝川市・新十津川町・芦別市2市1町合同による意見交換結果

事務局より資料1に基づき説明
(意見等の抜粋)

【意見】

意見集約シートの中にあった、スキー・バドミントン・eスポーツなどについては、前回で出た意見から取り上げられているものだと思うが、これは資格を持っている人でなければ指導に当たれないという垣根を高くしないための話の流れで言ったものである。公認の指導者が多く有している競技団体について述べたものであって、これらのスポーツを地域のスポーツに取り上げようという意図ではないことをご理解いただきたい。

事務局より資料2に基づき説明
(委員から特に意見なし)

4 協議事項

- ・資料3…提言書の作成に向けた意見等の整理

事務局より資料3に基づき説明
(意見等の抜粋)

【意見】

指導という形で固めてしまうと、卓球のように指導者がいなければできなくなるので、一緒に大人と子供が練習できる場というものを設定していけばよいのではないか。

【回答】

指導者がいなくても練習できる方策について、次回の協議会の中でお示しさせていただく。

【会長】

指導の中に、一緒に活動するというものも含めていくことで、子ども達の活動の場所も増えていくので、提言の中で上手く示していただきたい。

【質問】

地域クラブに所属すると中体連や全道・全国大会への出場は可能か。

【回答】

基準によると可能である。

【意見】

3ページの罫線部分に学校と地域の連携について、1ページにも連携については記載があり、とても大事なことだと思う。一方通行になってはいけない。先ほど総論の中で記載するという説明があったが、学校と地域の連携や構築について、はっきりと大きく記載していただきたい。

【回答】

学校と地域の連携について、総論や実施体制で明記していき、体制を構築していく。

【意見】

保障体制については、具体的なイメージがあった方がよい。例えば、地域クラブで受益者負担については、スポーツ傷害保険をかけるので、どれくらい負担が必要となるかといったことや、吹奏楽などの文化系の活動についても対象となる保険があるのかといったことについても確認が必要かと思う。

【回答】

保険については、スポーツ活動による怪我に対応するために必要となるものであり、文化系の活動についても事故やけがの可能性があるので、そういったことについて保険があるかどうかについても調査していきたい。

【意見】

送迎について、罫線部分の後半の部分に「～他の自治体との連携の上、協議していただきたい。」とあるが、移動手段について他の自治体と連携の上協議するのか、広域連携に係る移動手段は芦別市で検討していくのか。他の自治体のバスが迎えにきてくれるのかとも考えられるが、ニュアンスについて教えていただきたい。

【回答】

次回の会議の中で、明確になるようお示しさせていただきたい。ちなみにサッカーの拠点校方式については、送迎は保護者対応となっている。

【意見】

資料の上段の意見についても掲載されるということでよろしいか。できれば、罫線部分に送迎手段や経済的な支援等についても記載して強調していただきたい。

【意見】

拠点校に自分の子どもを車に乗せて送迎する分には問題はないと思うが、保険の関係で、拠点校での活動に参加したくても家庭の都合で送迎できず、参加できない子どもを、他の保護者が乗り合いで送迎するとなった際の保障について、実情に応じたよい文言があればと思う。

【意見】

共働き世帯では平日の送迎は難しく、土日のみの参加となるので、野球やサッカーは今までと変わらない状況である。送迎専門のドライバーを雇用するなど対応を取らなければ移動手段については解決していかないのではないかと思う。

【回答】

運転手やバスの確保、スクールバスの活用について、こういった形を取ることができるか、提言にどのように盛り込んでいけるか検討していきたい。

【会長】

移動手段については、解決策が出てこないところが現実かと思うが、知恵を出し合い、人、バス、費用面など色々な課題をクリアしていく方策等を考えていければと思う。

【質問】

指導者の位置づけだが、どこまでを指導者とするかというところで、先ほど申し上げた一緒に練習するだけでもよいのか、専門的な指導を受けたいといったことで話が変わってくるかと思う。

【回答】

このことについては、表現方法を次回に向けて検討していきたい。

【意見】

資格を持っている人を指導者とするのか、資格がなくても参加して指導している人を指導者とするのか、一緒に参加する人を場所の提供者とするのかなど捉え方が変わってくるかと思う。

【回答】

指導者については、次回までに整理してお示ししていきたい。

【質問】

自治体からの助成制度とあるが、芦別市からの助成ということか、それとも他の助成制度があるということか。

【回答】

資料3 2ページのイメージ図において、芦別市からの委託という流れについて図で記載している。助成制度については、国からの助成もあるので、そういった制度の活用も含めての記載となっている。

【質問】

今芦別市で考えている先行実施は外部指導者の活用ということだが、資料2のサッカーで考えている部活動指導員との違いを皆さんで共有した方がよいと思う。私の認識では、外部指導者はボランティアで各学校に入っていくもので、部活動指導員は報酬が発生するものだが、芦別市で考えているものはどちらなのか。

【回答】

資料2の部活動指導員は報酬が出る形のものだと前回の意見交換会で滝川市に確認している。一方、資料3の外部指導者については、ボランティアなのか報酬が出るものなのか明確ではなく、現時点では両方を考えており、予算の兼ね合いもありいずれかにするというのは決め切れていない。

【質問】

部活動指導員の予算は市町でつけるのか。登録している方には市町は関係なく予算が出るのではなかったか。

【質問】

先ほどのサッカーの場合だと、拠点校がある滝川市の会計年度職員として滝川市から報酬が支払われる。国からの助成については、また別の話となる。

【質問】

現在、芦別中学校の部活動で、学校との連携で外部指導者を取り入れている種目はあるか。また、報酬は支払われているか、ボランティアか。

【回答】

現状ではソフトテニスとバレーボールで外部指導者を入れており、ボランティアで指導していただいている。

【意見】

芦別市の外部指導者は正式な登録が必要な外部コーチとは別か。

【回答】

その点についても、確認して報告させていただく。

- 5 事務連絡
事務局より次回の検討協議会開催日程について説明
- 6 その他
特になし
- 7 閉会